



# 古中だより「坂道」

<めざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和4年度 第13号

9月 2日 発行

古殿町立古殿中学校  
校長 上野 康生

## ～「全国学力・学習状況調査」、「ふくしま学力調査」の結果から～

4月に実施した全国学力・学習状況調査(3年生対象、国語・数学・理科)とふくしま学力調査(1、2年生対象、国語・数学)の結果がそれぞれ出ました。3年生につきましては既に個票を配付し、1、2年生につきましては9月5日(月)に個票を配付する予定です。

学校全体の結果としましては、3年生の数学、理科以外はすべて県平均を下回る結果でした。現在、各教科担当を中心に結果を詳細に分析し、生徒の強みを伸ばし、弱みを克服するための手立てを検討しているところです。学力向上は学校の最も重要な責務の一つですので、分かりやすく生徒のやる気を高める授業をめざして学校一丸となって取り組んで参ります。

また、調査問題はいずれも前学年までの内容でしたので、「復習」の必要性が浮き彫りとなりました。家庭学習で自分の苦手分野や理解が不十分な内容を粘り強く学習するよう、引き続き指導していきます。

なお、「ふくしま学力調査」については昨年話題にしましたが、改めてその特徴をお伝えします。「ふくしま学力調査」は、単に問題の正答率から学力を測るのではなく、**どれだけ難しい問題が解けているか**という視点で、お子さんの学力を「レベル」という形で表しています。そして、その「レベル」をもとに、お子さんの**学力がどの程度伸びているのかを確認できる**ことが大きな特徴と言えます。今年度は令和3年度からの1年間の学力の伸びが見られることとなります。順調に**(各レベルが3段階に分かれていますので、例えば「7-A」**

**→「8-A」のように1年間でレベルが1つ、つまり3段階伸びることが望ましい**と考えています)伸びているようであれば、今行っている学習方法を継続したり少し工夫したりすることで、さらなる学力向上が期待できます。一方、伸び悩んでいる場合には、**学習方法や学習意欲**などに何か課題があるのかも知れません。

そこで、注目したいのが**質問紙調査の結果**です。質問紙調査では、お子さんの**生活習慣や学習習慣、学習に対する考え方**などが質問項目となっており、その回答の中に学力を向上させるための重要な鍵があります。テスト結果では、どうしても点数や正答率ばかりに目が行きがちですが、**粘り強く最後まであきらめずに取り組み力、やるべきことを責任をもってやりとげる力**など、**数値には表せない力が確かな学力を支える大切な力**であると考えています。

個票とともに保護者の皆様向けのリーフレットを配付しますので、よくお読みになり、ぜひ**調査結果をお子さんと一緒に見て、よく頑張っている点を認め励ますとともに、家庭での学習や生活に関する課題については改善策などを話し合**っていただければ幸いです。



## 質問紙調査から見える各学年の主な良い点(○)と課題(●)

### <1年生>

- 授業で必要なものの**忘れ物が少ない**。
- 分からないところがあっても、**教師に質問する生徒が少ない**。
- 学習した内容を覚えているかどうか**確かめている生徒が少ない**。
- ゲームやスマホを使うことについて、家庭で**約束を決めている生徒が少ない**。

### <2年生>

- 分からないところがあったら、**教師に質問する**。
- **将来の夢**をもっている。
- 学習していて大切だと思った内容を、**自主的にノートにまとめる(メモする)生徒が少ない**。
- **読書量**が少ない。

### <3年生>

- **学習することの大切さ**を理解している。
- 自分で決めたことは**やり遂げよう**としている。
- **1日の学習時間**が少ない生徒が見られる。
- **新聞**を読んでいる生徒が少ない。

## ～ 暗唱の部、創作の部ともに上位独占! ～

8月26日(金)、第68回石川地区中学校英語弁論大会が開催されました。本校からは、**暗唱の部に3年生の久保木琉唯さん、石東真紀さん、創作の部に3年生の駒木根康矢くんが**出場しました。3名とも1学期の早い時期から準備を進め、夏休み中もほぼ毎日登校し、本校の英語科教員と前号で紹介しましたALTの指導のもと、一生懸命練習に励みました。緊張もあったと思いますが、久保木さんは「The Story of Helen Keller(ヘレン・ケラー物語)」を、石東さんは「Miss Evans on Titanic(タイタニック号のエバンス嬢)」を、駒木根くんは食品ロスの問題を取り上げた「MOTTAINAI(もったいない)」をととても流ちょうな英語で表情豊かに表現し、見事、**久保木さん、駒木根くんが1位で県大会出場、石東さんも2位と上位を独占する快挙**を成し遂げました。本当におめでとうございます。

なお、県大会は9月9日(金)に田村市文化センターで行われます。県大会でも上位入賞を期待したいと思います。



久保木さん



駒木根くん

## ～ 一本のたすきをつなぐ ～

9月1日(木)、クックドームたまかわ周回コースにおいて、県南中体連駅伝競走大会が実施され、女子19校、男子23校が参加しました。本校特設駅伝部員は、1学期から朝夕の練習を開始し、夏休みもほぼ毎日、暑い日も雨の日も厳しい練習や試走に励み、大会を迎えました。

当日は蒸し暑く時折雨が降る難しいコンディションでしたが、**選手は一つでも順位を上げようと最後まで粘り強く走りました。また、控えの選手や走り終えた選手が沿道で必死に応援するなど、チーム一丸となって頑張りました。**結果は女子が18位、男子が19位と悔しい結果でしたが、1、2年生が多い若いチームです。**3年生の思いを受け継ぎ、今回の経験を糧に来年に向けてまた頑張りたい**と思います。

なお、今年度は**自分の体力を向上させる目的で特設駅伝部に入部した生徒が多数おり、選手にこそ選ばれませんでした**が、**積極性に運動しようとする姿勢が大変素晴らしい**と思っています。特設駅伝部の皆さん、本当にお疲れ様でした。

